

平成27年10月11日(日)に谷汲名礼地内で開催



みどりの少年団の活動



みどりの少年団とは？

次世代を担う子どもたちが、緑と親しみ、緑を愛し、緑を守り育てる活動を通じて、ふるさとや人を愛する心豊かな人間に育っていくことを支援する団体です。町内9つのすべての小学校で、みどりの少年団が結成されています。

【緑の少年団全国大会】

平成26年7月23日～25日まで、第23回緑の少年団全国大会が揖斐川町と美濃市で開催されました。揖斐川町で式典が行われた後、揖斐川町と美濃市に分かれて、ツリークライミングなどの体験活動を行いました。町内に9つある緑の少年団も参加し、全国の団員との交流を楽しみました。



【福島県派遣】

平成26年7月29日に開催された、第40回福島県みどりの少年団大会へ、町内のみどりの少年団員9名が参加しました。式典では派遣団の紹介とあいさつが行われ、式典終了後には場所を移し、海岸近くに植えられたクロマツを守るため、育樹マットを設置しました。



【間伐材おもてなし事業】

平成26年10月28日、「間伐材おもてなし事業」が行われました。この活動は、間伐の見学や間伐材の搬出などを体験するもので、町内の小学生167人が参加しました。搬出体験では、2メートルほどのスギにロープを掛け、児童らが息を合わせて運び出しました。枝払い体験では、のこぎりを使って力いっぱい枝を切っていました。搬出された間伐材は、第39回全国育樹祭で会場などにプラントとして活用される予定です。



【県みどりの少年団発表大会】

平成27年1月25日、岐阜県立森林文化アカデミーで、岐阜県みどりの少年団活動発表大会が開催されました。揖斐川町から、2つの小学校のみどりの少年団が参加し、北方小学校みどりの少年団が最優秀賞に選ばれました。「揖斐川」を守っていくため、川とつながりがある森や木について学習したことや、実のなる木を育て、山へ植える活動などを紹介しました。



「第39回全国育樹祭」 一般参加者募集!!

- 【日 時】 平成27年10月11日(日)
午前10時20分～午後0時40分(予定)
- 【会 場】 谷汲緑地公園
- 【募集人数】 600人程度(予定)
- 【受付期間】 平成27年6月30日(火)まで
- 【応募方法】 「第39回全国育樹祭公募参加申込書」に必要事項を記入のうえ、郵送・FAX・メールまたは持参してください。

【お問い合わせ・お申し込み先】

第39回全国育樹祭岐阜県実行委員会
(岐阜県林政部全国育樹祭推進事務局内)
〒500-8570 岐阜県岐阜市数田南2-1-1
TEL 058-272-1111 内線2998
FAX 058-278-3527

第39回全国育樹祭

検索



第39回 全国育樹祭

特集 vol.2

平成27年10月11日に開催される第39回全国育樹祭。今月号では、これまでの全国育樹祭に関する活動やイベントを紹介します。全国育樹祭を盛り上げていきましょう！！

揖斐川町実行委員会設立

平成26年5月16日、第39回全国育樹祭の揖斐川町実行委員会を設立しました。実行委員会は、宗宮町長を会長として地域や各団体の代表者など76名で構成しています。



いびがわの祭り・清流まるケ

平成26年7月19日、徳山ダム湖畔で「清流まるケ」採火式を行いました。みどりの少年団に所属する町内の小学生がそれぞれ意味を持つ「合併の火」「国体の火」「育樹の火」を起こし、それらの火を集火台にともしました。

7月20日には、数字行灯づくりワークショップを行い、親子連れなど約80人が参加しました。育樹祭開催と揖斐川町合併10周年を記念し、木の幹や葉に見立てられた1と0の形をした行灯に、和紙を貼ったり、色を塗ったりして行灯を飾り付けました。

8月3日に開催された『いびがわの祭り』では、集火された火が「まるケ灯台」に灯され、数字行灯が揖斐川の川面に浮かびました。また、ありがとう花火では「全国育樹祭」の文字が現れる仕掛け花火でPRを行いました。



1年前イベント

平成26年10月25日～26日に、第39回全国育樹祭1年前イベントが岐阜県庁前公園で行われました。式典では、揖斐川町から北方小学校の高橋拓見さんと、宮大工の高田清美さんが、郡上市森林組合の方と共に「三世代にわたる森づくり宣言」として、宣言文を読み上げました。式典の最後には、宗宮町長の発声と共に、参加者全員で全国育樹祭の大会テーマが唱和されました。イベント会場には様々な体験・販売ブースがあり、大会を盛り上げていました。揖斐川町からは5つの団体が出展し、揖斐川町の特産品を販売しました。



未来の木

ふるさとの森林を守り育てるために自分たちができることなど、100年の森づくりに向けたメッセージを、木の葉のメッセージカードに記入し、「未来の木」に取り付けました。木の葉のメッセージカードは、育樹祭の会場で披露される予定です。

